

すべての人に居場所と出番を

はじめまして。立憲民主党の大野トモイと申します。

私は、**学生時代から約20年間、会社勤めをしながら政治活動**も続けてきました。

20代の会社員時代は、満員電車で通勤し夜遅くまで働いて、夕飯の準備をする体力もなく、なんとか気力を振り絞ってシャワーを浴びて寝る、そんな日々でした。民間企業人事部では、採用や研修にくわえ、**育児や介護と仕事との両立をめざす社員のために仕組みを整えたり、育休中の社員と一緒にお子さんの保育園を探した**こともあります。

そんななかで、私たちはみな、進学、就職、結婚、離婚、出産、育児、介護、働きすぎ、リストラへの不安、老いへの不安、食の安全への不安、自然災害、事件や事故、孤立感、排除や分断など、様々な悩みを抱えながらも、毎日必死で生きているのだと実感するようになりました。

私たちの様々な悩みと向き合い、想いに寄り添いながら、それらを少しずつでも減らし、**日々の安心や小さな幸せを感じられる瞬間を取り戻せるような政治**を実現したいと、願っています。

私が関心を抱いているテーマを右のページに載せました。ぜひともご覧いただき、あなたのご意見やご要望をお寄せいただければ幸いです。

大野トモイ



あなたの声を きかせてください

anatanokoe@tomoi.yokohama

「助けて」が届く横浜を

- ◆いじめ対策の強化◆児童虐待対策の強化◆DV対策の強化◆貧困対策の強化◆産前産後サポートの強化

支えあいの横浜を

- ◆高齢者施設の増設、サービスの充実、ひとり暮らし高齢者の見守り体制の確立◆シニアパワーの発揮を支援◆保健・医療・介護・福祉の連携推進◆地域包括ケアシステムの推進◆障がい者就労支援の充実◆コミュニティ食堂支援◆『コミバス』など移動サービスの増進

安心・安全な横浜を

- ◆交通渋滞解消◆信号機、カーブミラー、ホームドア設置◆木密地域の火災・延焼対策◆狭あい道路の拡幅◆集中豪雨対策◆崖地・傾斜地対策◆LED防犯灯の増設◆防災無線◆空き家対策◆公共施設の耐震化推進◆空間放射線量測定◆食品の安全検査◆バリアフリーの推進

子育て/子育て、学びを支える横浜を

- ◆待機児童、保留児童の解消◆病児保育の充実◆放課後の子どもの居場所づくり◆特別な支援が必要な児童・生徒への支援◆小児医療費助成拡充◆教科書(社会・道徳)の見直し◆ハマ弁の見直し◆中学校給食の推進◆食育の推進◆英語教育の充実◆ひとり親家庭への支援拡充◆図書館の充実

多様な個性や価値観を尊重する横浜を

- ◆同性パートナーシップ条例制定◆平和・人権教育の推進◆民族・国籍・SOGI(性の自認や指向)・年齢・障がいのあるなしに関わらず誰もが共生できる地域を◆住民票や住基カードへの旧姓記載(希望者)◆平和憲法を推進!

持続可能な横浜を 脱原発を横浜から

- ◆真の循環型社会を◆住宅の省エネ化◆自然エネルギーの普及促進◆SDGsの推進◆種子と水と緑を守る

カジノは 要らない!